安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名称 : Cdc42 Pull-down Activation Assay Biochem Kit (bead pull-down format)
製品番号 : BK034-S, BK034-L （メーカー略号: CYT）
構成品名 : Cell Lysis Buffer (CLB01)
会 社 名 : コスモ・バイオ株式会社
住　　所 : 東京都江東区東陽二丁目2番20号
担当部署 : 製品法務部
電話番号 : 03-5632-9610　FAX : 03-5632-9619
e-mail address : mail@cosmobio.co.jp
推奨用途及び使用上の制限 : 試験研究用試薬

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類
健康に対する有害性
皮膚腐食性/刺激性:区分 2
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性:区分 2
生殖毒性:区分 2
環境に対する有害性
水生環境有害性　短期(急性):区分 1
水生環境有害性　長期(慢性):区分 2
(注) 記載なきGHS分類区分:区分に該当しない/分類できない

GHSラベル要素
絵表示:

注意喚起語:警告
危険有害性情報
皮膚刺激
強い眼刺激
生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い
水生生物に非常に強い毒性
長期継続的影響によって水生生物に毒性
注意書き
安全対策
使用前に全ての安全説明書を入手し、読み、従うこと。
環境への放出を避けること。
取扱い後は手および汚染箇所をよく洗うこと。
保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面、聴覚保護具を着用すること。
取扱い後は手および汚染箇所をよく洗うこと。眼には触らないこと。
応急措置
漏出物を回収すること。
ばく露又はその懸念がある場合は、医学的助言を求めること。
皮膚に付着した場合:多量の水で洗うこと。
皮膚刺激が生じた場合:医療処置を受けること。
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合:医療処置を受けること。

保管

施錠して保管すること。

廃棄

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

成分名	含有量 (%)	CAS RN®	化審法番号
ポリ(オキシエチレン)=ノニルフェニル=エーテル	35	9016-45-9	7-172

上記以外の成分 : Tris base (CAS RN®: 77-86-1)、magnesium chloride hexahydrate (CAS RN®: 7791-18-6)、sodium chloride (CAS RN®: 7647-14-5)

注記:これらの値は、製品規格値ではありません。

4. 応急措置

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚に付着した場合

皮膚に付着した場合:多量の水と石けんで洗うこと。

皮膚刺激が生じた場合:医療処置を受けること。

汚染された衣類を脱ぐこと。

眼に入った場合

眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合:医療処置を受けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。意識のない者には何も口から与えてはならない。

気分が悪い時は、医療処置を受けること。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

水噴霧、耐アルコール泡、粉末、炭酸ガスを使用すること。

使ってはならない消火剤

データなし

火災時の特有の危険有害性

火災によって刺激性、有毒及び/又は腐食性のガスを発生するおそれがある。

消火水や希釈水が汚染を引き起こすおそれがある。

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

特有の消火方法

消火水の下水への流入を防ぐ。

消火を行う者の保護

消火作業の際は、自給式呼吸器、化学用保護衣を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

回収が終わるまで充分な換気を行う。

適切な保護具を着用する。
眼、皮膚への接触やガスの吸入を避ける。
環境に対する注意事項
粉じんが飛散しないようにする。
環境中に放出してはならない。
下水、排水中に流してはならない。
封じ込め及び浄化の方法及び機材
掃き集めて、密閉できる空容器に回収する。
二次災害の防止策
漏出物を回収すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い
技術的対策
（取扱者のばく露防止）
蒸気/ミストの吸入を避けること。
皮膚や眼との接触を避けること。
安全取扱注意事項
使用前に全ての安全説明書を入手し、読み、従うこと。
保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面、聴覚保護具を着用すること。
接触回避
「10. 安定性及び反応性」を参照。
衛生対策
取扱い後は手および汚染箇所をよく洗うこと。眼には触らないこと。
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
保管
安全な保管条件
施錠して保管すること。
4℃で保存すること。
容器を密閉して乾燥した涼しく換気のよい場所に保管すること。
混触禁止物質
「10. 安定性及び反応性」参照。
安全な容器包装材料
本製品に使用されている容器内で保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度等
管理濃度及び濃度基準値
設定されていない
職業ばく露限界値
設定されていない
設備対策
適切な換気のある場所で取扱う。
洗眼設備・安全シャワーを設けること。
保護具
呼吸用保護具
換気が不十分な場合、呼吸用保護具を着用すること。
手の保護具
不浸透性の保護手袋を着用する。
眼及び/又は顔面の保護具
側面シールド付安全メガネまたは化学品用ゴーグルを着用する。
皮膚及び身体の保護具

保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態 : 凍結乾燥品
色 : 透明
臭い : データなし
融点/凝固点 : データなし
沸点又は初留点及び沸点範囲 : データなし
可燃性 : データなし
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界 : データなし
引火点 : データなし
自然発火点 : データなし
分解温度 : データなし
pH : データなし
動粘性率 : データなし
水に対する溶解度 : 完全に混和する
n-オクタノール/水分配係数 (log 値) : データなし
蒸気圧 : データなし
密度及び/又は相対密度 : データなし
相対ガス密度(空気=1) : データなし
粒子特性 : データなし

10. 安定性及び反応性

反応性
データなし
化学的安定性
通常の取扱い条件において安定である。
危険有害反応可能性
データなし
避けるべき条件
データなし
混触危険物質
強酸化性物質
危険有害な分解生成物
データなし

11. 有害性情報

急性毒性 : データなし
皮膚腐食性/刺激性
[製品]
区分 2, 皮膚刺激
[成分データ]
[NITE-CHRIP]
(ポリ(オキシエチレン)=ノニルフェニル=エーテル)
区分 2
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性
[製品]
区分 2, 強い眼刺激
[成分データ]
[NITE-CHRIP]
(ポリ(オキシエチレン)=ノニルフェニル=エーテル)

区分 2A
呼吸器感作性又は皮膚感作性 : データなし
生殖細胞変異原性 : データなし
発がん性 : データなし
生殖毒性
[製品]
区分 2, 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い
[成分データ]
[NITE-CHRIP]
(ポリ(オキシエチレン)=ノニルフェニル=エーテル)
区分 2
特定標的臓器毒性(単回ばく露) : データなし
特定標的臓器毒性(反復ばく露) : データなし
誤えん有害性 : データなし

12. 環境影響情報

生態毒性
水生環境有害性
[製品]
区分 1, 水生生物に非常に強い毒性
区分 2, 長期継続的影響によって水生生物に毒性
[成分データ]
水生環境有害性 短期(急性)
[NITE-CHRIP]
(ポリ(オキシエチレン)=ノニルフェニル=エーテル)
甲殻類 (ミシッドシュリンプ) 48時間 LC50: 0.71 - 2.2 mg/L (NPE9、分岐型)
水生環境有害性 長期(慢性)
[NITE-CHRIP]
(ポリ(オキシエチレン)=ノニルフェニル=エーテル)
魚類 (ファットヘッドミノー) 7日間 NOEC (成長): 1 mg/L (NPE9)
残留性・分解性
[成分データ]
(ポリ(オキシエチレン)=ノニルフェニル=エーテル)
急速分解性なし (分解度: 0% (by BOD)) (出典: NITE)
生体蓄積性 : データなし
土壌中の移動性 : データなし
オゾン層への有害性 : データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物
環境への放出を避けること。
内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。
汚染容器及び包装
製品入り容器と同様に処分する。
地方/国の規則に従って安全に廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国際規制
国連番号 : UN3077
品名(国連輸送名) : 環境有害物質、固体、N.O.S. (ポリ(オキシエチレン)=ノニルフェニル=エーテル混合物)
国連分類(輸送における危険有害性クラス) : 9

容器等級 : III

注意事項　輸送に際しては、直射日光を避け、転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

海洋汚染物質 (該当/非該当): 該当

国内規制
国の特定の法規制は、項目15を参照する。
海上規制情報
船舶安全法の規定に従う。
航空規制情報
航空法の規定に従う。

緊急時応急措置指針番号: 171

15. 適用法令

該当法令
(注)法令で規定された名称の後ろの[ ]は成分名を示す。
毒物及び劇物取締法 : 非該当
労働安全衛生法
名称等を表示すべき危険/有害物
ポリ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル[ポリ(オキシエチレン)=ノニルフェニル=エーテル]
名称等を通知すべき危険/有害物
ポリ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル[ポリ(オキシエチレン)=ノニルフェニル=エーテル]
化学物質管理促進(PRTR)法
第1種指定化学物質
ポリ(オキシエチレン)アルキルフェニルエーテル(アルキル基の炭素数が9のものに限る。)(35%)
[ポリ(オキシエチレン)=ノニルフェニル=エーテル(34.9%)(管理番号410)]
消防法 : 非該当
化審法 : 非該当
船舶安全法
有害性物質 分類9
航空法
その他の有害物件 分類9

16. その他の情報

参照文献及び情報源

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 23rd edit., 2023 UN
IMDG Code, 2024 Edition (Incorporating Amendment 42-24)
IATA 航空危険物規則書 第67版 (2026年)
2024 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)
JIS Z 7252 : 2025
JIS Z 7253 : 2025
Supplier's data/information

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。
ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品

の性能について何ら保証するものではありません。

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名称 : Cdc42 Pull-down Activation Assay Biochem Kit (bead pull-down format)
製品番号 : BK034-S, BK034-L （メーカー略号: CYT）
構成品名 : Loading Buffer (LB01)
会 社 名 : コスモ・バイオ株式会社
住　　所 : 東京都江東区東陽二丁目2番20号
担当部署 : 製品法務部
電話番号 : 03-5632-9610　FAX : 03-5632-9619
e-mail address : mail@cosmobio.co.jp
推奨用途及び使用上の制限 : 試験研究用試薬

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類
健康に対する有害性
生殖毒性:区分 2
特定標的臓器毒性(反復ばく露):区分 2(腎臓)
(注) 記載なきGHS分類区分:区分に該当しない/分類できない
GHSラベル要素
絵表示:

注意喚起語:警告
危険有害性情報
生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い
長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ(腎臓)
注意書き
安全対策
使用前に全ての安全説明書を入手し、読み、従うこと。
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面、聴覚保護具を着用すること。
応急措置
ばく露又はその懸念がある場合は、医学的助言を求めること。
気分が悪い時は、医療処置を受けること。
保管
施錠して保管すること。
廃棄
内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

成分名	含有量 (%)	CAS RN®	化審法番号
エチレンジアミン四酢酸	4	60-00-4	2-1263

注記:これらの値は、製品規格値ではありません。

4. 応急措置

吸入した場合

気分が悪い時は、医療処置を受けること。

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚に付着した場合

皮膚を多量の水と石けんで洗うこと。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。意識のない者には何も口から与えてはならない。

気分が悪い時は、医療処置を受けること。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

水噴霧、粉末、炭酸ガスを使用すること。

使ってはならない消火剤

データなし

火災時の特有の危険有害性

火災によって刺激性、有毒及び/又は腐食性のガスを発生するおそれがある。

消火を行う者の保護

消火作業の際は、自給式呼吸器、化学用保護衣を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

回収が終わるまで充分な換気を行う。

適切な保護具を着用する。

眼、皮膚への接触やガスの吸入を避ける。

環境に対する注意事項

下水、排水中に流してはならない。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、密閉できる空容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

(取扱者のばく露防止)

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

皮膚や眼との接触を避けること。

安全取扱注意事項

使用前に全ての安全説明書を入手し、読み、従うこと。

保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面、聴覚保護具を着用すること。

取扱い後は手、汚染箇所をよく洗う。

接触回避

「10. 安定性及び反応性」を参照。

衛生対策

産業衛生および安全の基準に基づいて取り扱う。

保管

安全な保管条件

施錠して保管すること。
4℃で保存すること。
容器を密閉して乾燥した涼しく換気のよい場所に保管すること。
混触禁止物質
「10. 安定性及び反応性」参照。
安全な容器包装材料
データなし

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度等
管理濃度及び濃度基準値
設定されていない
職業ばく露限界値
設定されていない
設備対策
適切な換気のある場所で取扱う。
洗眼設備・安全シャワーを設けること。
保護具
呼吸用保護具
換気が不十分な場合、呼吸用保護具を着用すること。
手の保護具
不浸透性の保護手袋を着用する。
眼及び/又は顔面の保護具
側面シールド付安全メガネまたは化学品用ゴーグルを着用する。
皮膚及び身体の保護具
保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態 : 液体
色 : データなし
臭い : データなし
融点/凝固点 : データなし
沸点又は初留点及び沸点範囲 : データなし
可燃性 : データなし
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界 : データなし
引火点 : データなし
自然発火点 : データなし
分解温度 : データなし
pH : データなし
動粘性率 : データなし
水に対する溶解度 : 完全に混和する
n-オクタノール/水分配係数 (log 値) : データなし
蒸気圧 : データなし
密度及び/又は相対密度 : データなし
相対ガス密度(空気=1) : データなし
粒子特性 : 該当なし

10. 安定性及び反応性

反応性
データなし
化学的安定性

通常の取扱い条件において安定である。
危険有害反応可能性
データなし
避けるべき条件
データなし
混触危険物質
強酸化性物質
危険有害な分解生成物
炭素酸化物、窒素酸化物

11. 有害性情報

急性毒性
急性毒性(経口)
[成分データ]
[NITE-CHRIP]
(エチレンジアミン四酢酸)
ラット LD50: > 2000 mg/kg
皮膚腐食性/刺激性 : データなし
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性
[成分データ]
[NITE-CHRIP]
(エチレンジアミン四酢酸)
区分 2B
呼吸器感作性又は皮膚感作性 : データなし
生殖細胞変異原性 : データなし
発がん性 : データなし
生殖毒性
[製品]
区分 2, 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い
[成分データ]
[NITE-CHRIP]
(エチレンジアミン四酢酸)
区分 2
特定標的臓器毒性(単回ばく露) : データなし
特定標的臓器毒性(反復ばく露)
[製品]
区分 2, 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
[成分データ]
[NITE-CHRIP]
(エチレンジアミン四酢酸)
区分 1(腎臓)
誤えん有害性 : データなし

12. 環境影響情報

生態毒性
水生環境有害性
[成分データ]
水生環境有害性　短期(急性)
[NITE-CHRIP]
(エチレンジアミン四酢酸)
魚類 (ブルーギル) 96時間 LC50: 41 mg/L
水生環境有害性　長期(慢性)

[NITE-CHRIP]
(エチレンジアミン四酢酸)
甲殻類 (オオミジンコ) 21日間 NOEC: 5.5 mg/L
水溶解度
(エチレンジアミン四酢酸)
0.05 g/100 mL (20℃) (出典: ICSC, 2008)
残留性・分解性
[成分データ]
(エチレンジアミン四酢酸)
急速分解性なし (分解度: 0% (by BOD)) (出典: NITE)
生体蓄積性 : データなし
土壌中の移動性 : データなし
オゾン層への有害性 : データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物
内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。
汚染容器及び包装
製品入り容器と同様に処分する。
地方/国の規則に従って安全に廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国際規制
国連番号、国連分類 : 非該当

注意事項　輸送に際しては、直射日光を避け、転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

国内規制
国の特定の法規制は、項目15を参照する。

15. 適用法令

該当法令
(注)法令で規定された名称の後ろの[ ]は成分名を示す。
毒物及び劇物取締法 : 非該当
労働安全衛生法
名称等を表示すべき危険/有害物
エチレンジアミン四酢酸[エチレンジアミン四酢酸]
名称等を通知すべき危険/有害物
エチレンジアミン四酢酸[エチレンジアミン四酢酸]
化学物質管理促進(PRTR)法
第1種指定化学物質
エチレンジアミン四酢酸並びにそのカリウム塩及びナトリウム塩(4.0%)[エチレンジアミン四酢酸(4%)(管理番号595)]
消防法 : 非該当
化審法
優先評価化学物質
エチレンジアミン四酢酸[エチレンジアミン四酢酸]
大気汚染防止法
有害大気汚染物質に該当する可能性がある物質
エチレンジアミン四酢酸[エチレンジアミン四酢酸]

16. その他の情報

参照文献及び情報源

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN
JIS Z 7252 : 2025
JIS Z 7253 : 2025
Supplier's data/information
ICSC 国際化学物質安全性カード

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。
ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名称 : Cdc42 Pull-down Activation Assay Biochem Kit (bead pull-down format)
製品番号 : BK034-S, BK034-L (メーカー略号: CYT)
構成品名 : ①GTPγS stock (BS01)
②GDP stock (GDP01)
会 社 名 : コスモ・バイオ株式会社
住　　所 : 東京都江東区東陽二丁目2番20号
担当部署 : 製品法務部
電話番号 : 03-5632-9610　FAX : 03-5632-9619
e-mail address : mail@cosmobio.co.jp
推奨用途及び使用上の制限 : 試験研究用試薬

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類
健康に対する有害性
急性毒性(経口):区分 4
(注) 記載なきGHS分類区分:区分に該当しない/分類できない
GHSラベル要素
絵表示:

注意喚起語:警告
危険有害性情報
飲み込むと有害
注意書き
安全対策
取扱い後は手および汚染箇所をよく洗うこと。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
応急措置
口をすすぐこと。
飲み込んだ場合:医療処置を受けること。
廃棄
内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

成分名	含有量 (%)	CAS RN®	化審法番号
炭酸グアニジン	94(①) 63(②)	593-85-1	1-310

上記以外の成分
①BS01 : Guanosine 5'-(trihydrogen diphosphate), monoanhydride with phosphorothioic acid, tetralithium salt(CAS RN®: 94825-44-2)
②GDP01: Guanosine 5'-diphosphate sodium salt (GDP) (CAS RN®: 43139-22-6)

注記:これらの値は、製品規格値ではありません。

4. 応急措置

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚に付着した場合

皮膚を多量の水と石けんで洗うこと。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

飲み込んだ場合

飲み込んだ場合:医療処置を受けること。

口をすすぐこと。意識のない者には何も口から与えてはならない。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

水噴霧、粉末、炭酸ガスを使用すること。

使ってはならない消火剤

データなし

火災時の特有の危険有害性

火災によって刺激性、有毒及び/又は腐食性のガスを発生するおそれがある。

消火を行う者の保護

消火作業の際は、自給式呼吸器、化学用保護衣を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

回収が終わるまで充分な換気を行う。

適切な保護具を着用する。

眼、皮膚への接触やガスの吸入を避ける。

環境に対する注意事項

粉じんが飛散しないようにする。

下水、排水中に流してはならない。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

掃き集めて、密閉できる空容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

(取扱者のばく露防止)

皮膚や眼との接触を避けること。

安全取扱注意事項

適切な保護具を着用すること。

接触回避

「10. 安定性及び反応性」を参照。

衛生対策

取扱い後は手および汚染箇所をよく洗うこと。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

保管

安全な保管条件

4℃で保存すること。
容器を密閉して乾燥した涼しく換気のよい場所に保管すること。
混触禁止物質
「10. 安定性及び反応性」参照。
安全な容器包装材料
データなし

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度等
管理濃度及び濃度基準値
設定されていない
職業ばく露限界値
設定されていない
設備対策
適切な換気のある場所で取扱う。
洗眼設備・安全シャワーを設けること。
保護具
呼吸用保護具
換気が不十分な場合、呼吸用保護具を着用すること。
手の保護具
不浸透性の保護手袋を着用する。
眼及び/又は顔面の保護具
側面シールド付安全メガネまたは化学品用ゴーグルを着用する。
皮膚及び身体の保護具
保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態 : 凍結乾燥品
色 : データなし
臭い : データなし
融点/凝固点 : データなし
沸点又は初留点及び沸点範囲 : データなし
可燃性 : データなし
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界 : データなし
引火点 : データなし
自然発火点 : データなし
分解温度 : データなし
pH : データなし
動粘性率 : データなし
水に対する溶解度 : 完全に混和する
n-オクタノール/水分配係数 (log 値) : データなし
蒸気圧 : データなし
密度及び/又は相対密度 : データなし
相対ガス密度(空気=1) : データなし
粒子特性 : データなし

10. 安定性及び反応性

反応性
データなし
化学的安定性
通常の取扱い条件において安定である。

危険有害反応可能性
通常使用の条件下では危険な反応は知られていない。
避けるべき条件
データなし
混触危険物質
強酸、強酸化性物質
危険有害な分解生成物
①BS01 ： 炭素酸化物、窒素酸化物、硫黄酸化物、リン酸化物、酸化リチウム
②GDP01: 炭素酸化物、窒素酸化物、リン酸化物

11. 有害性情報

急性毒性
急性毒性(経口)
[製品]
区分 4, 飲み込むと有害
[成分データ]
[NITE-CHRIP]
(炭酸グアニジン)
ラット LD50: 1045 - 1089 mg/kg
皮膚腐食性/刺激性 ： データなし
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 ： データなし
呼吸器感作性又は皮膚感作性 ： データなし
生殖細胞変異原性 ： データなし
発がん性 ： データなし
生殖毒性 ： データなし
特定標的臓器毒性(単回ばく露) ： データなし
特定標的臓器毒性(反復ばく露) ： データなし
誤えん有害性 ： データなし

12. 環境影響情報

生態毒性 ： データなし
残留性・分解性 ： データなし
生体蓄積性 ： データなし
土壌中の移動性 ： データなし
オゾン層への有害性 ： データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物
内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。
汚染容器及び包装
製品入り容器と同様に処分する。
地方/国の規則に従って安全に廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国際規制
国連番号、国連分類 ： 非該当

注意事項　輸送に際しては、直射日光を避け、転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

国内規制

国の特定の法規制は、項目15を参照する。

15. 適用法令

該当法令

(注)法令で規定された名称の後ろの[ ]は成分名を示す。

毒物及び劇物取締法 : 非該当

労働安全衛生法

名称等を表示すべき危険/有害物

グアニジンの塩酸塩、硝酸塩及び炭酸塩[炭酸グアニジン]

名称等を通知すべき危険/有害物

グアニジンの塩酸塩、硝酸塩及び炭酸塩[炭酸グアニジン]

化学物質管理促進(PRTR)法 : 非該当

消防法 : 非該当

化審法 : 非該当

16. その他の情報

参照文献及び情報源

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN
JIS Z 7252 : 2025
JIS Z 7253 : 2025
Supplier's data/information

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。
ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名称 : Cdc42 Pull-down Activation Assay Biochem Kit (bead pull-down format)
製品番号 : BK034-S, BK034-L （メーカー略号: CYT）
構成品名 : DMSO
会 社 名 : コスモ・バイオ株式会社
住　　所 : 東京都江東区東陽二丁目2番20号
担当部署 : 製品法務部
電話番号 : 03-5632-9610　FAX : 03-5632-9619
e-mail address : mail@cosmobio.co.jp
推奨用途及び使用上の制限 : 試験研究用試薬

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類
物理化学的危険性
引火性液体:区分 4
健康に対する有害性
特定標的臓器毒性(単回ばく露):区分 2(呼吸器)
(注) 記載なきGHS分類区分:区分に該当しない/分類できない
GHSラベル要素
絵表示:

注意喚起語:警告
危険有害性情報
可燃性液体
臓器の障害のおそれ(呼吸器)
注意書き
安全対策
熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
取扱い後は手および汚染箇所をよく洗うこと。
保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面、聴覚保護具を着用すること。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
応急措置
火災の場合:消火するために指定された消火剤を使用すること。
ばく露又はその懸念がある場合:すぐに救急の医療処置を受けること。
保管
換気の良い場所で保管すること。
施錠して保管すること。
廃棄
内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。
特定の危険有害性
物理的及び化学的危険性
高温になると引火、燃焼する恐れがある。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 化学物質

成分名	含有量 (%)	CAS RN®	化審法番号
ジメチルスルホキサイド	＜100	67-68-5	2-1553

注記:これらの値は、製品規格値ではありません。

4. 応急措置

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
医療措置を受けること。

皮膚に付着した場合

すぐに石けんで洗い、多量の水で洗い流すこと。
医療措置を受けること。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。意識のない者には何も口から与えてはならない。
医療者の指示なく吐かせない。
医療措置を受けること。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

水噴霧、耐アルコール泡、粉末、炭酸ガスを使用すること。
浸水で容器等を冷却する。

使ってはならない消火剤

データなし

火災時の特有の危険有害性

火災によって刺激性、有毒及び/又は腐食性のガスを発生するおそれがある。

消火を行う者の保護

消火作業の際は、自給式呼吸器、化学用保護衣を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

回収が終わるまで充分な換気を行う。
適切な保護具を着用する。
眼、皮膚への接触やガスの吸入を避ける。

環境に対する注意事項

下水、排水中に流してはならない。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、密閉できる空容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

(取扱者のばく露防止)

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
皮膚や眼との接触を避けること。

（火災・爆発の防止）
熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
安全取扱注意事項
保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面、聴覚保護具を着用すること。
接触回避
「10. 安定性及び反応性」を参照。
衛生対策
取扱い後は手および汚染箇所をよく洗うこと。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
保管
安全な保管条件
施錠して保管すること。
4℃で保存すること。
容器を密閉して乾燥した涼しく換気のよい場所に保管すること。
不活性ガス下で保管すること。
混触禁止物質
「10. 安定性及び反応性」参照。
安全な容器包装材料
データなし

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度等
管理濃度及び濃度基準値
設定されていない
職業ばく露限界値
設定されていない
設備対策
適切な換気のある場所で取扱う。
洗眼設備・安全シャワーを設けること。
保護具
呼吸用保護具
換気が不十分な場合、呼吸用保護具を着用すること。
手の保護具
不浸透性の保護手袋を着用する。
眼及び/又は顔面の保護具
側面シールド付安全メガネまたは化学品用ゴーグルを着用する。
皮膚及び身体の保護具
不浸透性、長袖の保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態 : 吸湿性液体
色 : 無色透明
臭い : データなし
融点/凝固点 : 18.5℃
沸点又は初留点 : 189℃
沸点範囲 : データなし
可燃性 : データなし
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界 :
爆発下限 : 2.6 vol %
爆発上限 : 42.0 vol %
引火点 : (C.C.) 87℃
自然発火点 : 215℃

分解温度 : データなし
pH : データなし
動粘性率 : データなし
水に対する溶解度 : 混和する
n-オクタノール/水分配係数 (log 値) : -1.35 (calculated)
蒸気圧 : 59.4 Pa (20℃)
密度及び/又は相対密度 : 1.1
相対ガス密度(空気=1) : 2.7
粒子特性 : 該当なし

10. 安定性及び反応性

反応性
データなし
化学的安定性
通常の取扱い条件において安定である。
危険有害反応可能性
データなし
避けるべき条件
熱、裸火、火花
混触危険物質
強酸、強酸化性物質、強還元性物質、酸塩化物、ハロゲン化リン
危険有害な分解生成物
炭素酸化物、硫黄酸化物

11. 有害性情報

急性毒性
急性毒性(経口)
[成分データ]
[NITE-CHRIP]
(ジメチルスルホキサイド)
ラット LD50: 14500 mg/kg
急性毒性(経皮)
[成分データ]
[NITE-CHRIP]
(ジメチルスルホキサイド)
ラット LD50: 40000 mg/kg
急性毒性(吸入)
[成分データ]
[NITE-CHRIP]
(ジメチルスルホキサイド)
ミスト: ラット LC50: > 5330 mg/m3 (4時間)
皮膚腐食性/刺激性 : データなし
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 : データなし
呼吸器感作性又は皮膚感作性 : データなし
生殖細胞変異原性 : データなし
発がん性 : データなし
生殖毒性 : データなし
特定標的臓器毒性(単回ばく露)
[製品]
区分 2, 臓器の障害のおそれ
[成分データ]
[NITE-CHRIP]

(ジメチルスルホキサイド)
区分 2 (呼吸器)
特定標的臓器毒性(反復ばく露) : データなし
誤えん有害性 : データなし
その他情報
ジメチルスルホキサイドは経皮吸収性が高く、本物質に溶解した他の化学物質の経皮吸収を促進する。

12. 環境影響情報

生態毒性
水生環境有害性
[成分データ]
水生環境有害性　短期(急性)
[NITE-CHRIP]
(ジメチルスルホキサイド)
甲殻類 (ブラインシュリンプ) 24時間 EC50: 6830 mg/L
水溶解度
(ジメチルスルホキサイド)
混和する (出典: ICSC, 2000)
残留性・分解性 : データなし
生体蓄積性
[成分データ]
(ジメチルスルホキサイド)
log Pow: -1.35 (計算値) (出典: ICSC, 2000)
土壌中の移動性 : データなし
オゾン層への有害性 : データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物
内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。
汚染容器及び包装
製品入り容器と同様に処分する。
地方/国の規則に従って安全に廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国際規制
国連番号、国連分類 : 非該当

注意事項　輸送に際しては、直射日光を避け、転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

国内規制
国の特定の法規制は、項目15を参照する。
陸上規制情報
消防法の規定に従う。

15. 適用法令

該当法令
毒物及び劇物取締法 : 非該当
労働安全衛生法
名称等を表示すべき危険/有害物

ジメチルスルホキシド
名称等を通知すべき危険/有害物
ジメチルスルホキシド
皮膚等障害化学物質 (規則第594条の2)
ジメチルスルホキシド
化学物質管理促進(PRTR)法 : 非該当
消防法
危険物
第4類 引火性液体第3石油類水溶性液体 危険等級 III(指定数量 4,000L)
化審法 : 非該当

16. その他の情報

参照文献及び情報源

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN
JIS Z 7252 : 2025
JIS Z 7253 : 2025
Supplier's data/information
ICSC 国際化学物質安全性カード

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。
ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名称 : Cdc42 Pull-down Activation Assay Biochem Kit (bead pull-down format)
製品番号 : BK034-S, BK034-L （メーカー略号: CYT）
構成品名 : Protease Inhibitor Cocktail (PIC02)
会 社 名 : コスモ・バイオ株式会社
住　　所 : 東京都江東区東陽二丁目２番２０号
担当部署 : 製品法務部
電話番号 : 03-5632-9610　FAX : 03-5632-9619
e-mail address : mail@cosmobio.co.jp
推奨用途及び使用上の制限 : 試験研究用試薬

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類
健康に対する有害性
皮膚腐食性/刺激性:区分 2
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性:区分 2A
特定標的臓器毒性(単回ばく露):区分 3(気道刺激性)
(注) 記載なきGHS分類区分:区分に該当しない/分類できない
GHSラベル要素
絵表示:

注意喚起語:警告
危険有害性情報
皮膚刺激
強い眼刺激
呼吸器への刺激のおそれ
注意書き
安全対策
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。
屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。
取扱い後は手および汚染箇所をよく洗うこと。
保護手袋、保護眼鏡、保護面を着用すること。
取扱い後は手および汚染箇所をよく洗うこと。眼には触らないこと。
応急措置
気分が悪い時は、医療処置を受けること。
吸入した場合:空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
皮膚に付着した場合:多量の水で洗うこと。
皮膚刺激が生じた場合:医療処置を受けること。
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
眼の刺激が続く場合:医療処置を受けること。
保管
換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
施錠して保管すること。
廃棄

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

成分名	含有量 (%)	CAS RN®	化審法番号
ベンズイミドアミドー塩酸塩水和物	54	206752-36-5	-

上記以外の成分 : ペプスタチンA (CAS RN®: 26305-03-3)、Leupeptin hydrochloride (CAS RN®: 24125-16-4)、p-トルエンスルホニル-L-アルギニンメチルエステル塩酸塩 (CAS RN®: 1784-03-8)

注記:これらの値は、製品規格値ではありません。

4. 応急措置

吸入した場合

吸入した場合:空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
気分が悪い時は、医療処置を受けること。

皮膚に付着した場合

皮膚に付着した場合:多量の水で洗うこと。
皮膚刺激が生じた場合:医療処置を受けること。
汚染された衣類を脱ぐこと。

眼に入った場合

眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
眼の刺激が続く場合:医療処置を受けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。意識のない者には何も口から与えてはならない。
気分が悪い時は、医療処置を受けること。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

水噴霧、耐アルコール泡、粉末、炭酸ガスを使用すること。

使ってはならない消火剤

データなし

火災時の特有の危険有害性

火災によって刺激性、有毒及び/又は腐食性のガスを発生するおそれがある。

消火を行う者の保護

消火作業の際は、自給式呼吸器、化学用保護衣を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

回収が終わるまで充分な換気を行う。
適切な保護具を着用する。
眼、皮膚への接触やガスの吸入を避ける。

環境に対する注意事項

粉じんが飛散しないようにする。
下水、排水中に流してはならない。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

掃き集めて、密閉できる空容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

（取扱者のばく露防止）

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。

皮膚や眼との接触を避けること。

安全取扱注意事項

屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。

保護手袋、保護眼鏡、保護面を着用すること。

接触回避

「10. 安定性及び反応性」を参照。

衛生対策

取扱い後は手および汚染箇所をよく洗うこと。眼には触らないこと。

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

保管

安全な保管条件

換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。

施錠して保管すること。

4℃で保存すること。

容器を密閉して乾燥した涼しく換気のよい場所に保管すること。

混触禁止物質

「10. 安定性及び反応性」参照。

安全な容器包装材料

データなし

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度等

管理濃度及び濃度基準値

設定されていない

職業ばく露限界値

設定されていない

設備対策

適切な換気のある場所で取扱う。

洗眼設備・安全シャワーを設けること。

保護具

呼吸用保護具

換気が不十分な場合、呼吸用保護具を着用すること。

手の保護具

不浸透性の保護手袋を着用する。

眼及び/又は顔面の保護具

側面シールド付安全メガネまたは化学品用ゴーグルを着用する。

皮膚及び身体の保護具

保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態 : 凍結乾燥品

色 : データなし

臭い : データなし

融点/凝固点 : データなし

沸点又は初留点及び沸点範囲 : データなし

可燃性 : データなし

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界 : データなし
引火点 : データなし
自然発火点 : データなし
分解温度 : データなし
pH : データなし
動粘性率 : データなし
溶解度 : データなし
n-オクタノール/水分配係数 (log 値) : データなし
蒸気圧 : データなし
密度及び/又は相対密度 : データなし
相対ガス密度(空気=1) : データなし
粒子特性 : データなし

10. 安定性及び反応性

反応性
データなし
化学的安定性
通常の取扱い条件において安定である。
危険有害反応可能性
データなし
避けるべき条件
データなし
混触危険物質
強酸、塩基、強酸化性物質
危険有害な分解生成物
炭素酸化物、窒素酸化物、硫黄酸化物、塩化水素

11. 有害性情報

急性毒性 : データなし
皮膚腐食性/刺激性
[製品]
区分 2, 皮膚刺激
[成分データ]
[Supplier's data]
(ベンズイミドアミドー塩酸塩)
区分 2, 皮膚刺激
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性
[製品]
区分 2A, 強い眼刺激
[成分データ]
[Supplier's data]
(ベンズイミドアミドー塩酸塩)
区分 2A, 強い眼刺激
呼吸器感作性又は皮膚感作性 : データなし
生殖細胞変異原性 : データなし
発がん性 : データなし
生殖毒性 : データなし
特定標的臓器毒性(単回ばく露)
[製品]
区分 3, 呼吸器への刺激のおそれ
[成分データ]
[Supplier's data]

(ベンズイミドアミドー塩酸塩)
区分 3, 呼吸器への刺激のおそれ
特定標的臓器毒性(反復ばく露) : データなし
誤えん有害性 : データなし
その他情報
この製品・物質の化学的、物理的、および毒物学的特性は未だ完全に調査されていない。

12. 環境影響情報

生態毒性 : データなし
残留性・分解性 : データなし
生体蓄積性 : データなし
土壌中の移動性 : データなし
オゾン層への有害性 : データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物
内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。
汚染容器及び包装
製品入り容器と同様に処分する。
地方/国の規則に従って安全に廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国際規制
国連番号、国連分類 : 非該当

注意事項　輸送に際しては、直射日光を避け、転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

国内規制
国の特定の法規制は、項目15を参照する。

15. 適用法令

該当法令
毒物及び劇物取締法 : 非該当
労働安全衛生法 : 非該当
化学物質管理促進(PRTR)法 : 非該当
消防法 : 非該当
化審法 : 非該当

16. その他の情報

参照文献及び情報源
Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN
JIS Z 7252 : 2025
JIS Z 7253 : 2025
Supplier's data/information

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名称 : Cdc42 Pull-down Activation Assay Biochem Kit (bead pull-down format)
製品番号 : BK034-S, BK034-L （メーカー略号: CYT）
構成品名 : ①PAK-PBD beads (PAK02)
②Anti-Cdc42 monoclonal antibody (ACD04-S)
③His-Cdc42 control protein (CDWT)
④Wash buffer (WB01)
⑤Stop buffer (STP01)
会 社 名 : コスモ・バイオ株式会社
住　　所 : 東京都江東区東陽二丁目２番２０号
担当部署 : 製品法務部
電話番号 : 03-5632-9610　FAX : 03-5632-9619
e-mail address : mail@cosmobio.co.jp
推奨用途及び使用上の制限 : 試験研究用試薬

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類
区分に該当しない/分類できない
GHSラベル要素
絵表示:該当しない
注意喚起語:該当しない
危険有害性情報:該当しない
注意書き:該当しない

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物
成分
①PAK02
Protein, sucrose (CAS RN®: 57-50-1), dextran (CAS RN®: 9004-54-0), sodium chloride (CAS RN®: 7647-14-5), Tris base (CAS RN®: 77-86-1), glutathione sepharose 4B beads
②ACD04-S
Protein, sucrose (CAS RN®: 57-50-1), PIPES (piperazine-N, N-bis(2-ethanesulfonic acid), sesquisodium salt (CAS RN®: 100037-69-2), dextran (CAS RN®: 9004-54-0)
③CDWT
Tris base (CAS RN®: 77-86-1), magnesium chloride hexahydrate (CAS RN®: 7791-18-6), dextran (CAS RN®: 9004-54-0), sodium chloride (CAS RN®: 7647-14-5), bovine serum albumin, protein
④WB01
Tris base (CAS RN®: 77-86-1), magnesium chloride hexahydrate (CAS RN®: 7791-18-6), sodium chloride (CAS RN®: 7647-14-5)
⑤STP01
Magnesium chloride hexahydrate (CAS RN®: 7791-18-6)

4. 応急措置

吸入した場合
空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
皮膚に付着した場合
皮膚を多量の水と石けんで洗うこと。

眼に入った場合
水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
飲み込んだ場合
口をすすぐこと。意識のない者には何も口から与えてはならない。
気分が悪い時は、医療処置を受けること。

5. 火災時の措置

消火剤
適切な消火剤
水噴霧、耐アルコール泡(②のみ)、粉末、炭酸ガスを使用すること。
使ってはならない消火剤
データなし
火災時の特有の危険有害性
燃焼の際に有毒な塩化水素、酸化マグネシウムを生成する(⑤のみ)。
消火を行う者の保護
消火作業の際は、自給式呼吸器、化学用保護衣を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置
回収が終わるまで充分な換気を行う。
適切な保護具を着用する。
眼、皮膚への接触やガスの吸入を避ける。
環境に対する注意事項
粉じんが飛散しないようにする。
下水、排水中に流してはならない。
封じ込め及び浄化の方法及び機材
掃き集めて、密閉できる空容器に回収する。
不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、密閉できる空容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い
技術的対策
(取扱者のばく露防止)
皮膚や眼との接触や吸入を避けること。
安全取扱注意事項
取扱い後は手、汚染箇所をよく洗う。
接触回避
「10. 安定性及び反応性」を参照。
衛生対策
産業衛生および安全の基準に基づいて取り扱う。
保管
安全な保管条件
4℃で保存すること。
容器を密閉して乾燥した涼しく換気のよい場所に保管すること。
混触禁止物質
「10. 安定性及び反応性」参照。
安全な容器包装材料
データなし

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度等

管理濃度及び濃度基準値

設定されていない

職業ばく露限界値

設定されていない

設備対策

適切な換気のある場所で取扱う。

洗眼設備・安全シャワーを設けること。

保護具

呼吸用保護具

換気が不十分な場合、呼吸用保護具を着用すること。

手の保護具

不浸透性の保護手袋を着用する。

眼及び/又は顔面の保護具

側面シールド付安全メガネまたは化学品用ゴーグルを着用する。

皮膚及び身体の保護具

保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態 : 凍結乾燥品(①～④)、液体(⑤)

色 : データなし

臭い : データなし

融点/凝固点 : データなし

沸点又は初留点及び沸点範囲 : データなし

可燃性 : データなし

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界 : データなし

引火点 : データなし

自然発火点 : データなし

分解温度 : データなし

pH : データなし

動粘性率 : データなし

水に対する溶解度 : 完全に混和する(①～④)。データなし(⑤)

n-オクタノール/水分配係数 (log 値) : データなし

蒸気圧 : データなし

密度及び/又は相対密度 : データなし

相対ガス密度(空気=1) : データなし

粒子特性 : データなし

10. 安定性及び反応性

反応性

データなし

化学的安定性

通常の取扱い条件において安定である。

危険有害反応可能性

通常使用の条件下では危険な反応は知られていない(③～⑤)。データなし(①、②)

避けるべき条件

データなし

混触危険物質

①、②: 強酸化性物質

③、④: データなし

⑤　: 強酸、強酸化性物質

危険有害な分解生成物

①、②: データなし

③、④: 有害な生成物は知られていない。

⑤　: 塩化水素、酸化マグネシウム

11. 有害性情報

急性毒性 : データなし

皮膚腐食性/刺激性 : データなし

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 : データなし

呼吸器感作性又は皮膚感作性 : データなし

生殖細胞変異原性 : データなし

発がん性 : データなし

生殖毒性 : データなし

特定標的臓器毒性(単回ばく露) : データなし

特定標的臓器毒性(反復ばく露) : データなし

誤えん有害性 : データなし

その他情報

この製品・物質の化学的、物理的、および毒物学的特性は未だ完全に調査されていない。

12. 環境影響情報

生態毒性 : データなし

残留性・分解性 : データなし

生体蓄積性 : データなし

土壌中の移動性 : データなし

オゾン層への有害性 : データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

汚染容器及び包装

地方/国の規則に従って安全に廃棄すること。

製品入り容器と同様に処分する(①、②、⑤)。

14. 輸送上の注意

国際規制

国連番号、国連分類 : 非該当

注意事項　輸送に際しては、直射日光を避け、転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

国内規制

国の特定の法規制は、項目15を参照する。

15. 適用法令

該当法令

毒物及び劇物取締法 : 非該当

労働安全衛生法 : 非該当

化学物質管理促進(PRTR)法 : 非該当

消防法 : 非該当
化審法 : 非該当

16. その他の情報

参照文献及び情報源

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN
JIS Z 7252 : 2025
JIS Z 7253 : 2025
Supplier's data/information

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。
ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。